瑞浪市子ども発達支援センター　令和５年１１月
瑞浪市寺河戸町１149−１　TEL67−2106

ぽけっとだより 11月号

日中のぽかぽかとしたお日さまがより暖かく感じられる程の、朝晩の冷え込み。晩秋の気配が深まる頃となりました。風邪をひくなど体調を崩しやすい季節なので、体調の変化に十分注意しましょう。これからの季節、空気が乾燥し、様々な感染症が流行りやすくなります。ぽけっとでも、必要に応じて暖房を使用していきます。主に、エアコン、床暖房を活用していきます。こまめに指導室の換気と加湿を行い、環境衛生には十分気を付けていきたいと思います。11 月も元気にたくさん遊び、寒さに負けない体づくりをしていきましょう。

～ 11 月の主な予定 ～

１日（水）	放課後等デイサービス
８日（水）	放課後等デイサービス
13 日（月）	保護者座談会
17 日（金）	午前・・・職員研修 午後・・・保護者学習会 ※指導はお休みとなります
22 日（水）	避難訓練（職員） 放課後等デイサービス
29 日（水）	放課後等デイサービス

＜ クリスマス会のお知らせ ＞

今年度は、二日間に分けてのクリスマス会を開催します。出し物やプレゼントタイムなどを行い、みんなでクリスマスを楽しみたいと思います。

※12 月 21 日（木）・・指導日が月・木グループ
　22 日（金）・・指導日が火・金グループ

時間は、午後１時半～3 時頃を予定しています。
詳細は後日お知らせします。

１１月の間、中京学院大学看護学部の学生さんが見学実習に入ります。
指導の様子等を見学をされます。
よろしくお願いします。

≪　保護者学習会のお知らせ　≫

日　時　：　11 月 17 日（金）　午後１時～2 時半

講　師　：　大湫病院　児童精神科医　　関正樹　先生

地域の児童精神科医としてご活躍の関先生をお招きしての学習会です。いつも、保護者や子どもの気持ちに寄り添ったお話をして下さいます。みんなで勉強したいと思います。是非、ご参加ください。
※子どもさんの託児については、担当職員までご相談下さい。

≪ 就園・福祉サービス学習会を行いました ≫

市役所・子育て支援課 鈴木さん・井筧さんより

「保育園・幼児園の入園について」

・着替え、トイレ、食事など、今はできないことがあっても、あせらずに、子どものペースで取り組むようにしましょう。入園後、友だちから刺激を受けて、できるようになることも多いです。
・子どもさんについて心配なことがあれば、入園前の健康診断などの機会に相談することができます。
・入園手続きや、園生活についてなど、わからないことがあれば、子育て支援課で相談できます。

「療育手帳について」

・発達の遅れ等がある方が、各種の福祉サービスを受けやすくする為に交付されるものです。

申請方法は・・・

・瑞浪市役所、社会福祉課が受付窓口です。東濃子ども相談センターで検査等を受けます。

受けられる福祉サービスは・・・

・検査の結果により、区分が分かれます。区分により、サービス内容が決まります。

＊いろいろな質問にもお答えして頂き、みんなで勉強することができました。「あせらなくても大丈夫」、「園では子どもに合った対応をしてもらえる」と聞いて、安心できました。

＜ スポーツの秋・・・ 運動遊びを楽しみましょう！ ＞

散歩や公園での遊具遊びなど、運動遊びは、からだ作りだけでなく、生活リズムを整えたりと、子どもの成長にとても大切な活動です。また、大人と体を動かすことで、相手の動きやペースを合わせること、「嬉しい」、「楽しい」気持ちを一緒に味わうことができ、コミュニケーションの基盤にもなります。ぽけっとでも、いろいろな運動遊びをしています。子どもたちが大好きな、プレイルームの大型遊具について、改めてご紹介します。

1．トランポリン・・・

大人と手を繋いだり、バーを持って跳ぶ。寝転んだり、ジャンプする。振動を楽しむ。
ジャンプしながら風船を打ったり、ボールをキャッチする。
⇒姿勢を保持する力や、脚力、バランス感覚を養うことができます。体幹の安定にも繋がります。

2．サイバーホイール・・・

適度な弾力の壁にしっかりと守られた空間に入り、でんぐり返しをしたり、ぶつかったり、転がしたり、全身をつかってダイナミックな動きを楽しむ。
⇒バランスをとろうとすることで、平衡感覚や筋力、集中力なども鍛えられます。

3．プラットホームスイング・・・

天井から下がった板状の吊り遊具にバランスを取り、乗って遊ぶ。
⇒子ども自身でバランス（腹這い、四つ這い、座位、立位など）をとろうとする時に、様々な体の筋肉を使うことができます。回転運動・振子運動などによる感覚刺激を味わうことができます。

4．つり橋・・・

ぐらぐらと揺れる鎖はしごを渡ることを楽しむ。
⇒足元をしっかり見て、自分の体の動きのコントロールをします。しっかりと腕で体を支えてバランスを取ることも良い体験になります。揺れるスリルも楽しく、渡りきる達成感を持つことができます。

☆この他にも、いろいろな運動遊具を用意しています。子どもが「やりたい！」と意欲的に取り組むことが力になっていきます。指導では、ごっこ遊びを組み合わせたり、ゲームにしたりとそれぞれの子どもに合った楽しみ方ができるように取り組んでいます。家庭の運動遊びについても、是非担当職員と話し合ってみて下さいね。